



2021年2月1日

各 位

会 社 名 株式会社グローバルインフォメーション
代表者名 代表取締役社長 小野 悟
(コード番号: 4171 東証JASDAQ)
問 合 せ 先 取締役 CFO 杜山 悦郎
(TEL. 044-952-0102 (代表))

2020年12月期個別通期業績予想の修正及び連結業績予想の策定に関するお知らせ

当社は、2020年12月期第4四半期より連結決算に移行いたします。また、2020年12月24日に公表した業績予想を修正いたしました。2020年12月期通期の個別業績予想の修正、2020年12月期通期の連結業績予想につきまして、下記の通りお知らせいたします。

1. 2020年12月期通期個別業績予想数値の修正について

(1) 2020年12月期通期個別業績予想数値の修正(2020年1月1日～2020年12月31日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益	1 株 当 た り 当 期 純 利 益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	2,012	250	250	201	80.44
今回修正予想 (B)	2,141	337	354	277	111.03
増 減 額 (B - A)	129	86	103	76	—
増 減 率 (%)	6.4	34.6	41.4	38.0	—
(参考) 前期実績 (2019年12月期)	2,309	289	342	229	91.66

(注)「前回発表予想(A)」は個別業績予想、「(参考)前期実績」は個別業績。

(2) 修正の理由

当社は、アジアを中心に全世界6か所に拠点を設け、市場調査レポート等、市場、技術動向に関する情報提供事業に取り組んでおります。国内において、委託調査事業を中心に売上高が計画を上回ったこと、韓国支店及び台湾支店において、当社の主要事業である市場調査レポート事業の売上高が計画を大きく上回ったこと等の要因により、売上高、営業利益、経常利益、当期純利益が前回発表予想を大きく上回る見込みとなりました。

前回の業績予想を公表した2020年12月24日時点において、市場調査レポート事業や委託調査事業等が好調であるとの認識はあったものの、売上高の見通しは上場規程に基づく業績予想の修正基準には達していませんでした。また、営業利益、経常利益及び当期純利益の見通しについては、経費計画を保守的に見積もっていたこと等の理由により、いずれも修正基準には達しない見込みであったため、業績予想の修正は行っておりませんでした。

2. 連結決算開始について

当社は、2020年1月6日に当社100%出資により株式会社ギブテックを設立し、事業開始の準備を行っておりました。同社の主要事業であるIoT向け無線通信方式であるLPWAを利用した通信機器の製造・販売について、2020年12月期第4四半期に製造開始及び発売時期の目途が立ち、コンサルティング、セミナー講演等による売上高を計上するに至ったことから、当社企業グループの財政状況、経営成績及びキャッシュフローの状況等における重要性を考慮し、同社を連結子会社とする連結決算を開始いたします。

3. 2020年12月期通期連結業績予想について

(1) 2020年12月期通期連結業績予想数値(2020年1月1日～2020年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
通 期	2,153	320	332	255	102.13

(注) 2019年12月期は連結決算を行っていないため対前年増減率は記載しておりません。

(2) 業績予想の内容

2020年12月期通期連結業績予想については、2020年12月期第4四半期から株式会社ギブテックを完全子会社とする連結決算を開始しております。個別業績に加え、株式会社ギブテック設立後のLPWAシステム導入のためのコンサルティング、セミナー講演等による売上及び人件費等の販売管理費を全て考慮し、以上の通りといたします。

※業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

以 上